

○日時 令和5年12月14日(木)
13:45~14:10
○場所 北九州市役所本庁舎 4階記者会見室

株式会社ソフトエナジーコントロールズとの立地協定締結式

次 第

1. 出席者紹介
2. 連携協定の概要説明
(北九州市長 武内 和久)
3. 進出概要説明
(株式会社ソフトエナジーコントロールズ 代表取締役 江口 勇治)
4. 協定書署名
5. 質疑応答
6. 写真撮影

【問合せ先】
産業経済局次世代産業推進課
担当課長：森永 担当係長：藤田
TEL:093-582-2905 FAX:093-582-1202

- 連携協定の概要説明資料(武内市長)

「学術研究都市2.0」
新たなイノベーションの創出

学術研究都市

4つの大学 60の企業や研究機関 産学連携

未来産業

半導体 宇宙 EV 蓄電池 GX



SoftEnergy Controls Inc.
株式会社 ソフトエナジーコントロールズ

世界が注目する未来産業企業
世界市場規模100兆円！(2050年)

国内トップクラスのシェア！
充放電検査装置の需要増！ 売上高3倍！

「始めてもらう」ことへの期待 1

SECI
SoftEnergy Connect, Inc.

グローバル企業への成長

- 新規雇用の創出
- 新ビジネスの創出

「稼げるまち」の実現

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

「始めてもらう」ことへの期待 2

SECI
SoftEnergy Connect, Inc.

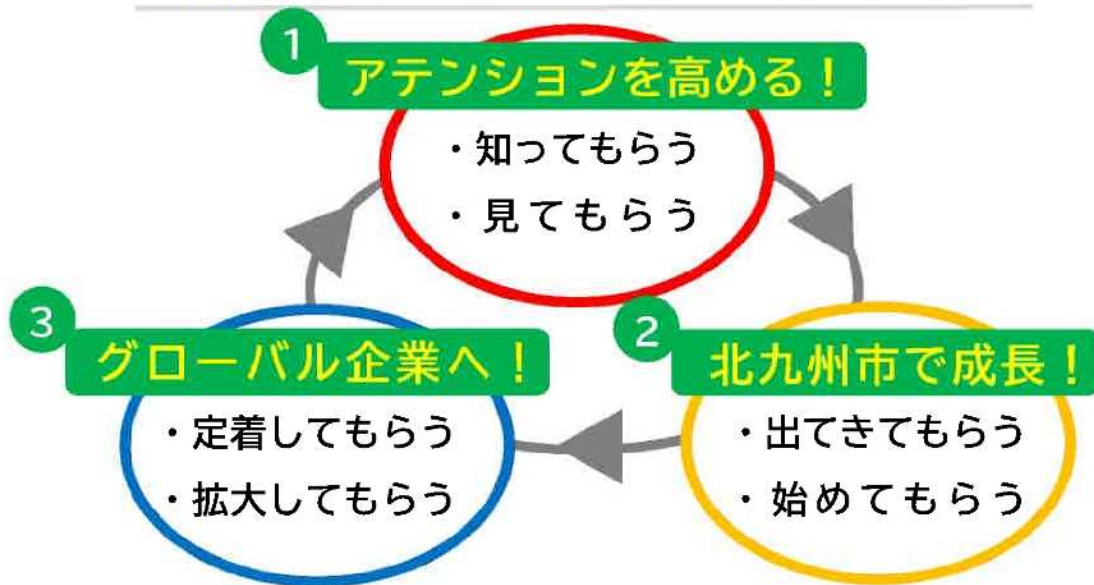
「情熱」と「技術」のタッグ

- 戦略的な企業誘致
- 専門的知見

未来産業の集積

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

「稼げるまち」への3つのステップ



○ 進出概要説明資料(株)ソフトエナジーコントロールズ 江口社長



1. 会社概要

会社名 株式会社 ソフトエナジーコントロールズ
SoftEnergy Controls Inc

設立 2009年11月18日

資本金 1億円

本社 北九州市小倉北区浅野2-14-1小倉KMMビル3F

代表取締役 江口 勇治

サービスセンター 九州エンジニアリングセンター (北九州市)
関東開発センター (埼玉県熊谷市)
関西サポートセンター (大阪市)
東日本サポートセンター (神奈川県横浜市)

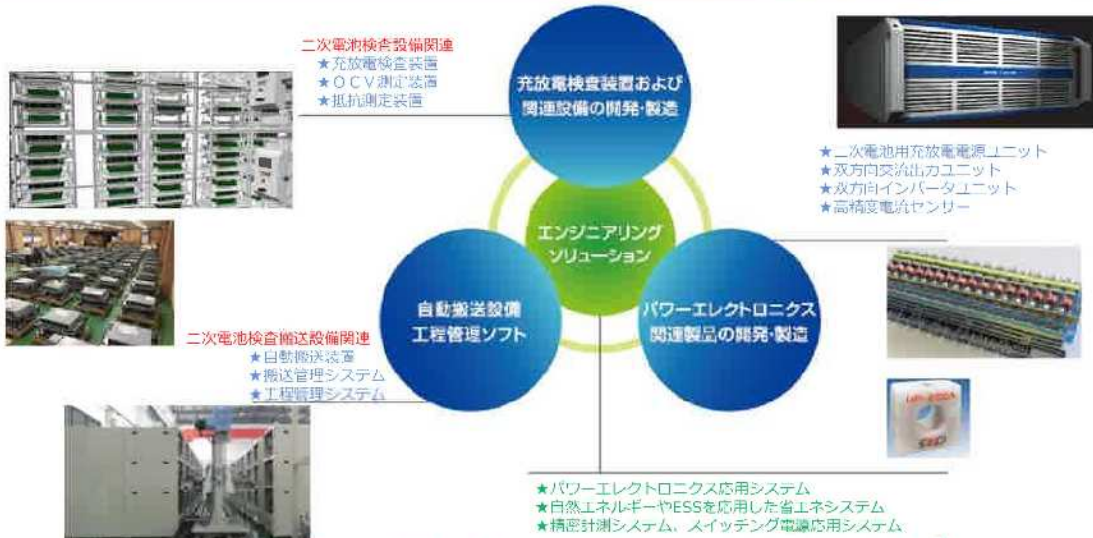
海外拠点 大連软能智控设备有限公司 (中国大連)
韓国オフィス (天安)
台湾オフィス (台北)
アメリカオフィス (オハイオ)

グループ会社 株式会社 エコロニウム

取引銀行 福岡銀行 / 三菱UFJ銀行

2. 主な事業内容

SECI
SEI Energy Consulting



コンパクト、高効率、徹底した安全対策等により、シェア拡大中

3. 進出計画

SECI
SEI Energy Consulting

当社を取り巻く環境

世界情勢をみると、各国でカーボンニュートラルに向け、設備投資が進んでおり、また、自動車業界でも各主要地域（ヨーロッパ、アメリカ、中国、韓国、日本）でEV規制が発表されている。これらに伴い、EV市場が急速に伸びてきており、車載バッテリー市場も2020年の150GWhから2025年には1100GWhと7~8倍になると予測され、各国で大型設備投資が始まっている。当社の主要顧客でも2030年までに現状の十数倍規模の投資計画を発表されており、このように二次電池産業の市場も急速に伸びてきている。

進出理由

電池市場の急拡大に伴う受注増に対応するために、本社とエンジニアリングセンターを統合すると共に、この二次電池製造に不可欠である充放電検査装置を主とした設計・開発・製造の機能強化、今後の事業拡大へ向け、今回の進出を決定した。

この拠点を軸に、自動車のEV化で、一層の性能・信頼性向上が求められる次世代の二次電池への対応、更なる省エネシステムを取り込んだ充放電検査装置の設計・開発を実施していく。将来的には、産学連携などの地の利を活かした展開も視野に入れて取り組みたい。

また、この北九州市の地で新しい技術を生み続けるとともに、未来のエンジニアの育成を図り、地域活性化に貢献していく所存である。

4. 進出地

SECI
Sustainable Energy Center Inc.

【北九州学術研究都市】

所在地：若松区ひびきの北1番208
敷地面積：7,910.59㎡



5. 新社屋完成予定図

SECI
Sustainable Energy Center Inc.

所在地：若松区ひびきの北1番208
総投資額：約10億円
評価棟：奥行20m幅60m 高さ約10m 延べ床面積1,200㎡（1F建て）
設計開発棟：奥行20m幅28m 高さ約12m 延べ床面積1,612㎡（3F建て）
完成予定：2024年3月（評価棟）、9月（設計開発棟）
従業員数：約80名（予定）

※「ZEB(Net Zero Energy Building)」規格に準じた省エネ仕様

評価棟に設置する太陽光発電と蓄電装置により、事業者からの電力調達ミニマム化を目指す



報道機関各位

世界が注目する蓄電池関連企業が
研究開発拠点を学術研究都市に開設！
株式会社ソフトエナジーコントロールズと立地協定を締結

SoftEnergy Controls Inc.
株式会社 ソフトエナジーコントロールズ

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

売上高
前年比3倍達成!!

～学研都市の「知」を活用し、蓄電池市場の急拡大に対応～

この度、「株式会社ソフトエナジーコントロールズ」（本社：北九州市小倉北区 代表取締役社長 江口勇治）は、EV を始めとした蓄電池市場の急拡大に対応するため、若松区の学術研究都市に新たな研究開発・製造拠点を建設することを決定しました。

新拠点では、EV 化でより一層の性能・信頼性向上が求められる次世代の蓄電池に対応した充放電検査装置の開発を電池メーカーと協働で実施していく計画です。

北九州市としては、この進出を機に、新規雇用の創出や物流の増加、地元企業との連携、蓄電池関連企業の集積など、地域経済の活性化につなげていきます。

この決定に伴い、北九州市と株式会社ソフトエナジーコントロールズは下記のとおり立地協定を締結し、共同の記者会見を実施いたしますので、ご案内いたします。

（株）ソフトエナジーコントロールズの技術が
海外の雑誌“Newsweek”にも掲載されました



記

1 立地協定締結式

(1) 日時

令和5年12月14日(木)13:45～14:10

(2) 場所

北九州市役所4階 記者会見室

(3) 締結者

株式会社ソフトエナジーコントロールズ 代表取締役 江口 勇治
北九州市長 武内 和久

(4) 内 容

- ① 協定概要説明(北九州市長 武内 和久)
- ② 進出概要説明(株)ソフトエナジーコントロール代表取締役 江口 勇治)
- ③ 立地協定締結
- ④ 質疑応答
- ⑤ 記念撮影

2 企業概要

社 名	株式会社ソフトエナジーコントロール
代 表 者	代表取締役社長 江口 勇治
本社所在地	福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目14-1
設 立	2009年11月
資 本 金	1億円
従 業 員 数	65名
事 業 内 容	充放電検査装置を主軸とした各種二次電池製造設備やEVインフラ関連システム等の開発、製造

進出概要(投資規模、雇用人数など)は締結式で発表します

【問合せ先】

産業経済局次世代産業推進課

担当課長：森永 担当係長：藤田

TEL:093-582-2905 FAX:093-582-1202